

長男に「キンダーで一番楽しかった事は？」と聞いたら、返ってきた答えは「全部」でした。それを聞いていた、長女は「私は Halloween」と。

女の子にとっては、ブルースカイの Halloween は特別なイベントです。大好きなプリンセスになって、お菓子をいっぱいもらえて。ホーンテッドハウスがあり、ウルフが現れて…毎年パワーアップしているブルースカイの Halloween です。

ママたちもキャラクターが被らないように数か月前からコスチュームを考え、逆にアナ雪の時はエルサやアナがいっぱいもかわいいねと、楽しんでいます。

息子にとって楽しかったことは全部というように、ブルースカイでの生活は本当に毎日が楽しかったようです。日本、アメリカ、カナダ、イギリスと各国のイベントがあり、特に食文化触れる事は楽しかったようです。

パンケーキデーにはパンケーキ、セントパトリックデイには緑のハムやスクランブルエッグ、サンクスギビングデーには本物のターキーが用意されます。このような体験はブルースカイだったからこそその体験だと思います。

親にとっての一番の忘れられない日は、卒園式です。

トドラーから 4 年間、色々な体験をして大きくなった子供たちの成長に喜び、ブルースカイを卒園することが寂しくもあり複雑な気持ちで最初から最後まで泣きっぱなしです。

特に長女の時は、ブルースカイ卒園で、小学校生活に馴染めるか心配しました。

ひらがながかけるのか、小学校の大きな集団に馴染めるかなどなど。でも子供は適応力があるもので、「学校行きたくない」と言うことなく毎日楽しく小学校生活を送っています。でも、やっぱりブルースカイの存在は大きく週 1 回のクラスをどの習い事よりも楽しみにしています。

ブルースカイに求めることは、やっぱり英語力です。残念ながら子供が家庭で英語を話すことはありません。でも、DVD を英語で見たり、ネプリーグの英語のクイズは大好きで喜んで答えている姿をみると、英語が聞き取れるようになっていることは分かります。ヒアリングは出来てきているのでスピーキングはこれからなのかなと思っています。